

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立平尾小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	大正区
学 校 名	大阪市立平尾小学校
学 校 長 名	飯塚 博恭

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立平尾小学校では、第6学年 52名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立平尾小学校の結果概要

平均正答率を全国と比較すると、国語－5.9%、算数－4.4%であった。令和3年度は全国平均との差が国語－12.7%、算数－14.2%であり、本校が令和2年度より5年間研究に取り組んだ国語科において、学習を通して培った「言語力」を生かして、筋道を立てた思考や説明する力が身につけてきている。また、令和7年度より研究教科として取り組んでいる算数科においても、昨年度より平均正答率の全国との差を8.6%減少させることができた。国語・算数ともに、確実に全国との差は縮まってきている。また、平均無回答率が国語0.7%、算数0.6%と全国と比べても解答を書く児童の割合が非常に高く、児童の学習意欲の高まりを感じられる結果であった。

教科に関する調査より 各教科において全国・大阪府の平均正答率を上回っている設問があり、以下の点について成果が見られた。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】問題1ニ(3) “「比喻や反復などの表現の工夫に気付くことができるかどうかをみる」”、問題2三ア “「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる」”、問題3三(2) “「文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる」”において、全国・大阪府の平均正答率を上回った。これは、本校で令和4年度から学力向上と密接にかかわる国語科指導の積み重ねが、大きな成果として表れていると考えられる。特に、文章を読んで考えたことを自分の経験と結び付けてまとめて書く力が育ってきた。

【算数】問題1(1) “「立方体の体積の計算による求め方について理解しているかどうかをみる」”、問題2(1) “「数を四捨五入して、概数で表すことができるかどうかをみる」”では、全国・大阪府の平均正答率よりも大きく上回る結果となった。これも、教員による授業改善を継続してきた成果が表れていると言える。

質問調査より

「(10) 将来の夢や目標を持っていますか」の質問項目において肯定的な回答が全国・大阪市の平均率を大きく上回る(+15ポイント以上)結果となった。また、「(20) あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか」・「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか」の質問項目において最も肯定的な回答が全国・大阪市の平均率を大きく上回る(いずれも+15ポイント以上)結果となった。すべての教職員が共感的に子どもを受け止め、寄り添ってきた成果である。また、日々の授業において学ぶことと将来の生活や社会とのつながりが実感できており、子どもに繰り返し達成感と所属感を味わわせる指導・支援の積み重ねにより子どもの自己肯定感を高めることができていると言える。

今後の取組（アクションプラン）

・今後も子どもに繰り返し達成感と所属感を味わわせる指導を積み重ねることで、子どもの自己肯定感を高め、何事にも前向きに取り組む、最後までやり抜く姿勢を育てていく。

・国語科、算数科を中心に主体的・対話的で深い学びの指導法についての研修を計画的に推進する。

・ICT機器環境の充実や学習効果を高める活用法についての実践研修を計画的に推進する。

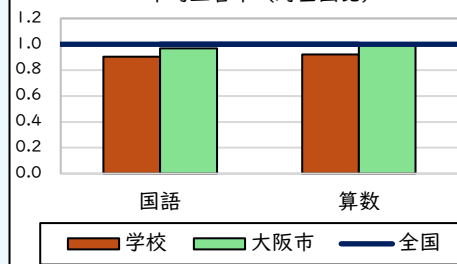
・主幹学校司書がサポーターを兼務し週5日配置され、学校図書館開放や読み聞かせ、ビブリオバトルなどの取り組みを推進している。これを基盤に、さらに子ども達が本に親しめるような読書環境の整備を図り、文章に触れる機会を増やして感じたことを表現する力を高められるような取り組みを推進する。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

平均正答率（％）

	国語	算数
学校	55	52
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4

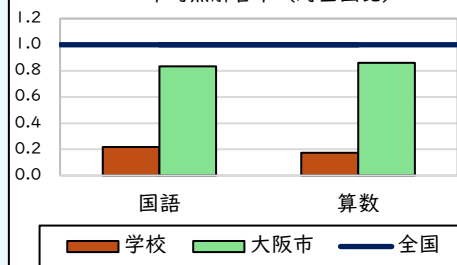
平均正答率（対全国比）



平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	0.7	0.6
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2

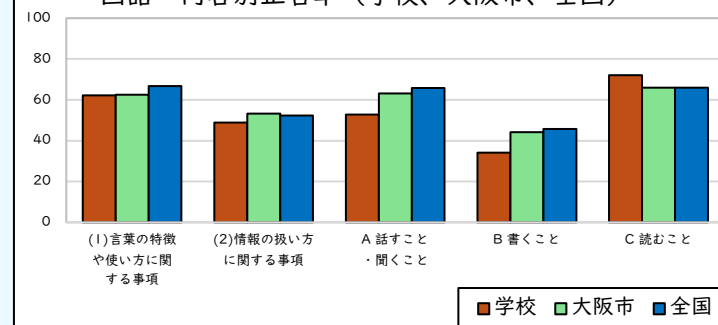
平均無解答率（対全国比）



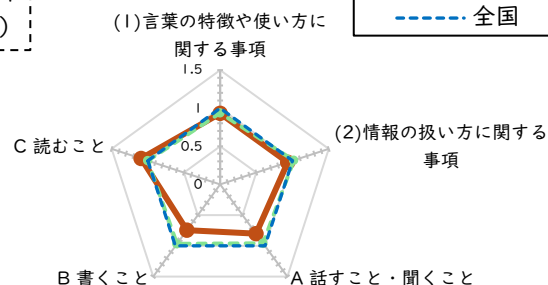
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	62.2	62.5	66.8
(2)情報の扱い方にに関する事項	2	48.8	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	52.8	63.1	65.8
B 書くこと	2	34.1	44.2	45.7
C 読むこと	2	72.0	66.0	65.9

国語 内容別正答率（学校、大阪市、全国）



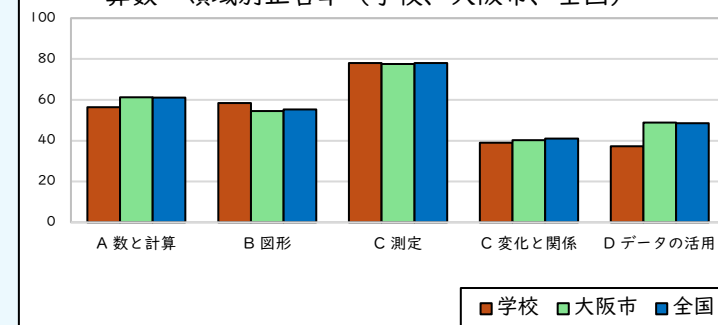
国語
内容別正答率
（対全国比）



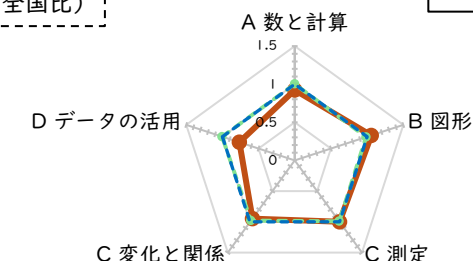
【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	56.4	61.2	61.1
B 図形	4	58.5	54.5	55.3
C 測定	1	78.0	77.5	78.1
C 変化と関係	3	39.0	40.3	41.1
D データの活用	4	37.2	48.8	48.6

算数 領域別正答率（学校、大阪市、全国）



算数
領域別正答率
（対全国比）



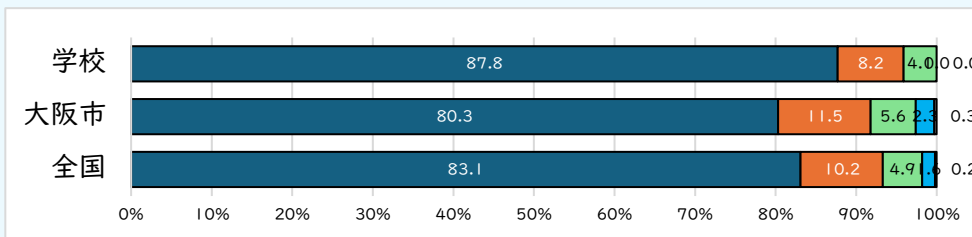
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より（1）

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号 質問事項

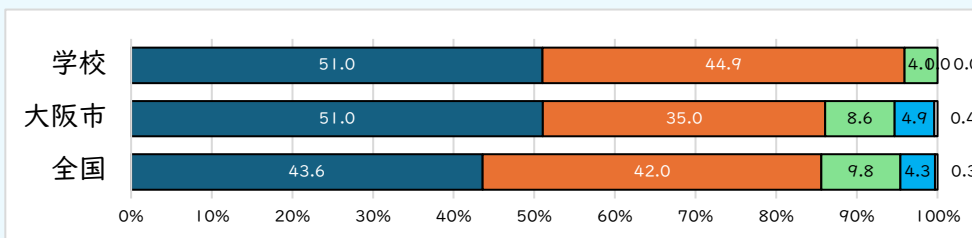
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(1)	朝食を毎日食べていますか
-----	--------------



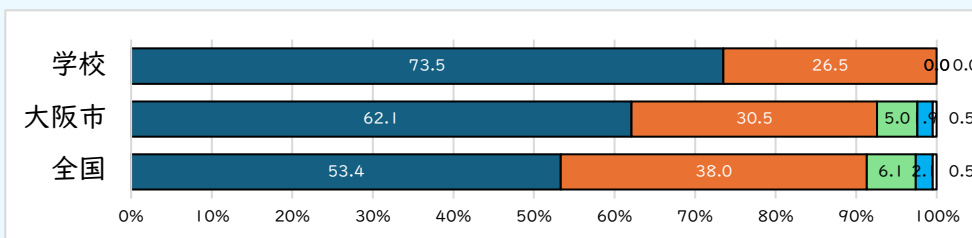
- 1 している
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(8)	自分には、よいところがあると思いますか
-----	---------------------



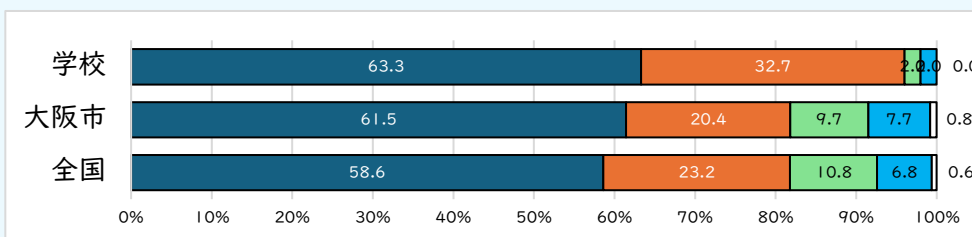
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(9)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
-----	------------------------------



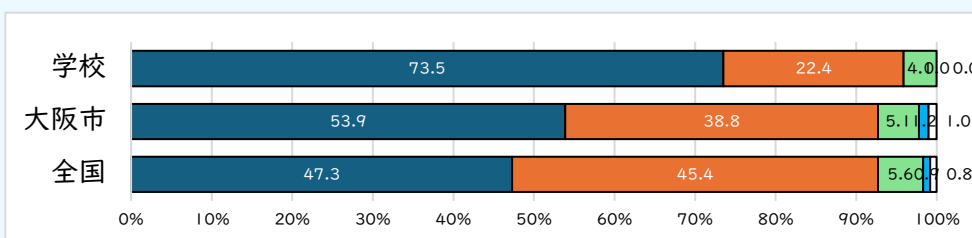
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(10)	将来の夢や目標を持っていますか
------	-----------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(11)	人が困っているときは、進んで助けていますか
------	-----------------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

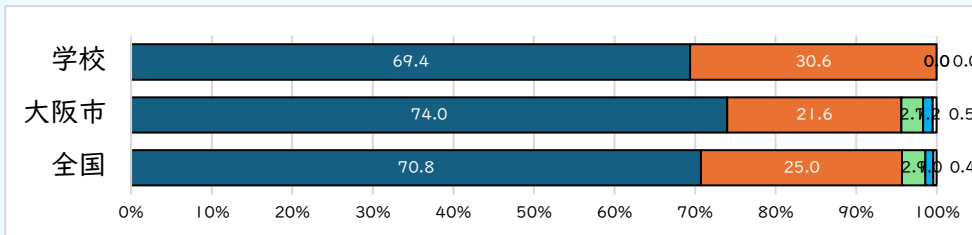
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より（2）

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号 質問事項

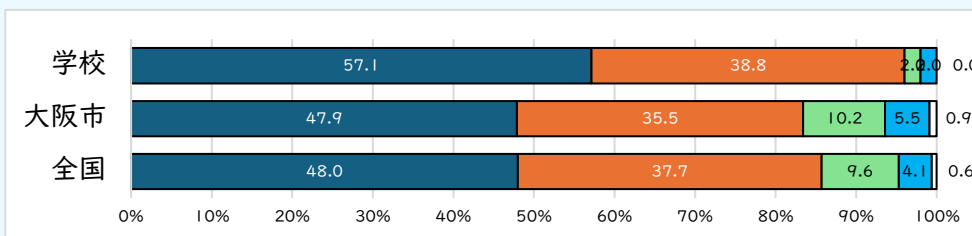
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(14) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか



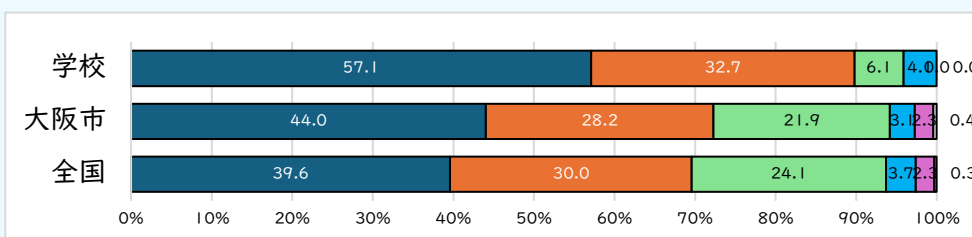
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(15) 学校に行くのは楽しいと思いますか



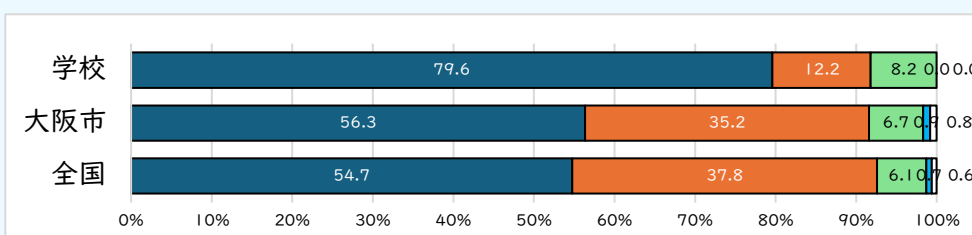
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(20) あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか



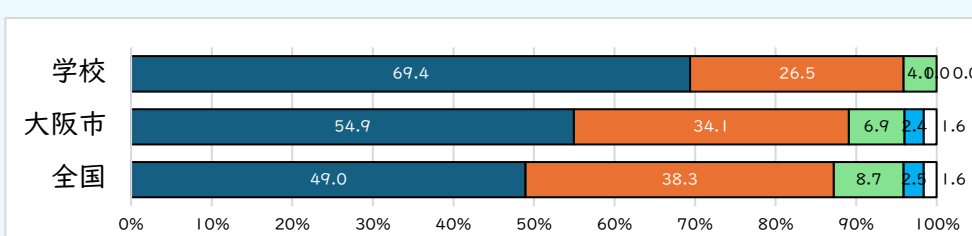
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらともいえない
4 どちらかといえば、当てはまらない
5 当てはまらない

(21) 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか



1 よくある
2 ときどきある
3 あまりない
4 全くない

(45) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より（1）

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

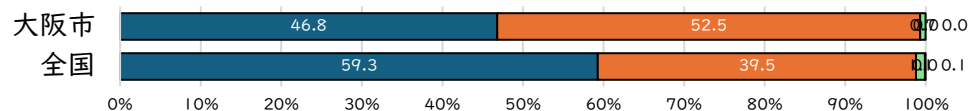
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(11)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組を行いましたか

【学校の回答】 1 よく行った

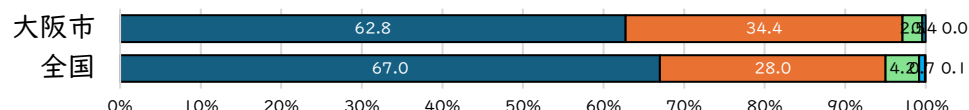


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(13)

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、児童が相談したい時に相談できる体制となっていますか

【学校の回答】 1 そう思う

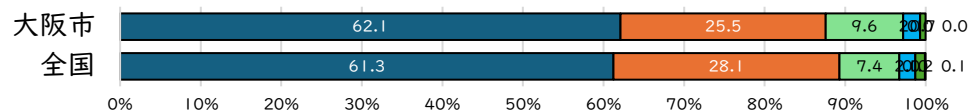


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(15)

前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか

【学校の回答】 1 週に1回程度、または、それ以上行った

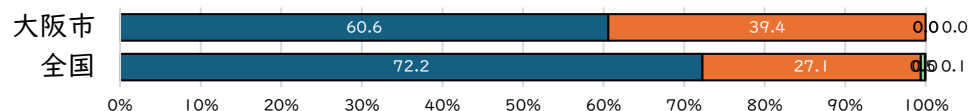


1 週に1回程度、または、それ以上行った
2 月に数回程度行った
3 学期に数回程度行った
4 年に数回程度行った
5 行わなかった
6 特に問題を抱えていなかった

(21)

教職員が困っているとき、管理職と教職員との間で随時相談できるなど組織的に対応する体制を構築していますか

【学校の回答】 1 そう思う

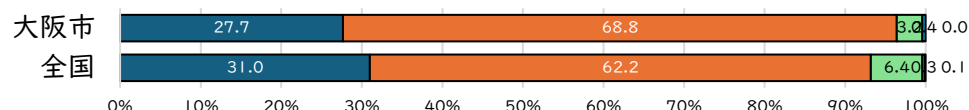


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(29)

調査対象学年の児童は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より（2）

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

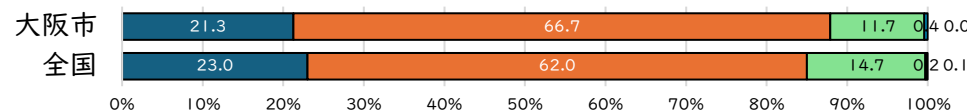
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(37)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、教科等の指導に当たって、地域や社会で起っている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか

【学校の回答】 1 よく行った

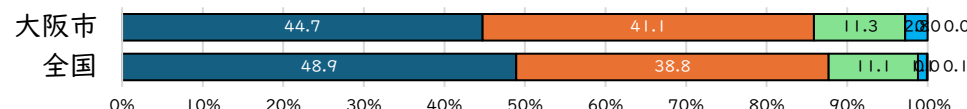


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(38)

調査対象学年の児童に対して、前年度に、本やインターネット、図書館資料などを活用した授業を計画的に行いましたか

【学校の回答】 1 週1回程度、または、それ以上行った

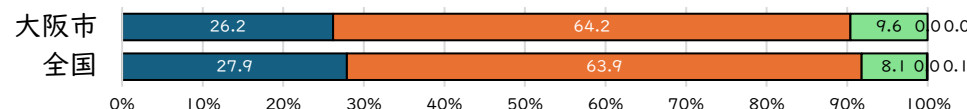


1 週1回程度、または、それ以上行った
2 月数回程度行った
3 学期に数回程度行った
4 年数回程度行った
5 行わなかった

(49)

調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、日常生活や社会における事象との関連を図った授業を行いましたか

【学校の回答】 1 よく行った

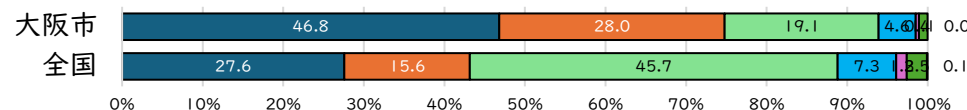


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(67)

児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか

【学校の回答】 1 毎日持ち帰って、毎日利用させている

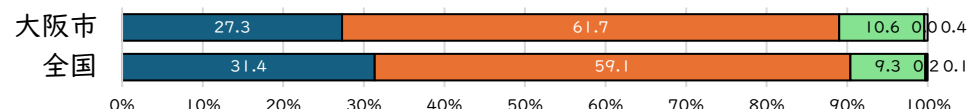


1 毎日持ち帰って、毎日利用させている
2 毎日持ち帰って、時々利用させている
3 時々持ち帰って、時々利用させている
4 持ち帰らせていない
5 持ち帰ってはいけないこととしている
6 臨時休業等の非常時のみ、持ち帰ることとしている

(83)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校では、児童が行った家庭学習の課題について、その後の教員の指導改善や児童の学習改善に生かしましたか

【学校の回答】 1 よく行った



1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった